

**船長：コンスタンティノス・ネストロディス**



コンスタンティノス船長はセレブリティ・ミレニアムの最高責任者として乗船しています。船長はギリシャのテッサロニキ生まれで1989年に商船アカデミーを卒業してから船員として働き始めました。2001年にチーフオフィサーとしてセレブリティ・クルーズに着任し、その後セレブリティの船で様々な経歴を積みました。現在セレブリティ・ミレニアムにて最高責任者として働いていることを光栄に思っています。休暇は自宅にて友人と家族と過ごしています。

**機関長：ニコラオス・ポリティス**



機関長のニコラオスはホテルの管理システムを含む船内の機械及び電気関係の技術部門の責任者です。ニコスは1991年に貨物船で働き始め、1998年にセレブリティ・クルーズにて働き始めました。それから機関長になるまで、様々なセレブリティの船に乗務しました。結婚して、3人の素晴らしいお子様たちの誇らしい父親でもあります。船を降りている間は、ギリシャのキオス島にて休暇を過ごしています。

**副船長：ピエーレ・カルアナ**



地中海に浮かぶ美しい島マルタ島で生まれ、現在もマルタ島に住んでいます。17歳の時から貨物船に乗り、船上で様々な仕事を経験しました。2008年に一等航海士としてセレブリティ・サミット号に着任しソルスティスクラスの客船の立ち上げに参加しました。2010年、船長のライセンスをイギリスで取得し、副船長へ昇格。現在は、セレブリティ・ミレニアム号のナンバー2としてお客様、乗組員の安全の責任を担っています。

**ゲストリレーションマネージャー：トッシ・ウー**



2004年にセレブリティ・クルーズに入社し、ゲストリレーションオフィサーからゲストリレーションマネージャーになりました。全てのお客様に細心の注意とおもてなしで過ごしていただけるように心がけています。タッチはモントリオールのコンコーディア大学を卒業し、セレブリティの船に乗ってない間は故郷のケベックで過ごしています。フランス語が堪能で母国語であるベトナム語も話すことができます。ミレニアムでゲストリレーションマネージャーとして働くことを幸せと

思っております。

**ホテルディレクター：ダニエル・サイモン**



ダニエル・サイモンはスウェーデンの南部で生まれ育ちました。スウェーデン陸軍で4年間務め、大尉となりましたが、テキサスのヒューストンにあるフォーシーズンズホテル&リゾートのアシスタント・レストランマネージャーに転職することを決め軍隊を引退しました。フォーシーズンズでの20年間に9都市、6カ国、3大陸を渡り歩きました。ダニエルはとても熱心なホテルマンで、毎日セレブリティ・ミレニアムの一員として働くことを誇りに思っています。家族はハワイのカウアイ島に住んでいます。

**クルーズディレクター：スティーブ・ガイダ**



ハーシーズチョコで知られるカナダのオンタリオ出身。エイプリルフールの4月1日生まれ。約15年間、クルーズ業界に従事し地球の隅々まで航海をしました。また、ブラジルのコパカバーナビーチをハンググライダーで飛行したり、ニュージーランドのオークランドタワーからスカイダイビングをしたり、南アフリカでホオジロザメと2回も泳いだりと大の冒険好きです。セレブリティ・ミレニアム号の一員としてお客様へのおもてなしに携われることを嬉しく思います。

**飲食部ディレクター：デイビッド・ウッド**



デイビッドは料理とサービス管理を学ぶためにレッドリバー・カレッジに入りました。ヒルトンやフェアモントなどの主要なホテルチェーンで働き、またコンサルタントなどを行なってきました。2004年の後半、ホーランドアメリカラインから船の仕事の依頼を受け、船業界のことは何もわからないまま2013年まで働きました。その後しばらくして、アサバスカタールサンドに554,000平方のホテル施設をオープンさせ、このホテルの契約が終了後、セレブリティの飲食部ディレクターとして再び船の仕事に着くことになりました。

**エグゼクティブシェフ：マリウス・ギットラン**



マリウスは16歳の時、料理の世界で見習いとして働き始めました。カーニバルとディズニークルーズに就職する海への足掛かりができる以前の10年間はルーマニアの数々のレストランで働いてました。世界中を航海しながら料理をする旅が始まり、この仕事が天職であることに気が付きました。12年前にセレブリティ・クルーズに入社し、セレブリティ・ミレニアムのエグゼクティブシェフとして働くことを誇りに思っています。